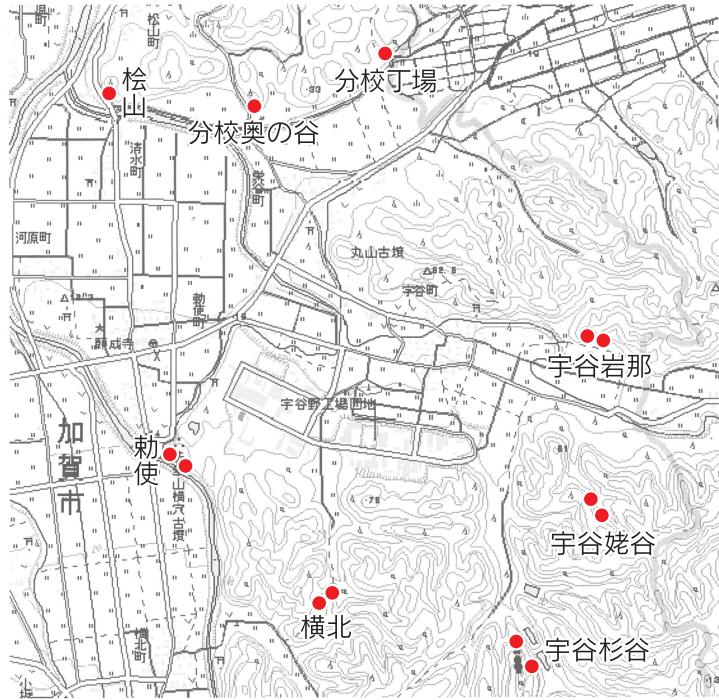


石切丁場分布図



石切丁場



柳橋より勅使石丁場跡を望む

【宇谷石】

勅使・分校地区には、東谷口地区とともに、かつて多くの石切場がありました。凝灰岩系の石材を大量に切り出していく、この地区の重要な産業の一つでした。

採掘場所によって、火に強い石や凍結に強い石など石質が異なり、用途に応じて切り出されていました。

【松山石】
松山町御亭山の県道沿いにも採掘された跡が残っています。

【勅使石】
法皇山西側の動橋川に面した斜面に石切場の跡が見えます。石質がやや脆いため、あまり採掘されなかつたといわれています。

【分校石】

分校町南側の丘陵部に採れる石で、勅使地区の石に比べて軟らかい砂質凝灰岩です。主に土台石の下石として使われました。石質のせいか、横掘りではなく露天掘りされています。

